

米奥小だより

令和7年10月9日(木)

No.26

米奥小学校 校長 北添 忠

○朝マラソンを再開しました

天気が良い火、水、木の朝8時10分から朝マラソンをしています。ただし、梅雨時から9月末までの暑い時期は、体調面を考え休止していました。今年の夏は大変暑く、グラウンド等で熱中症にならないようにと対策をとってきました。その暑い夏も終わり、やっと秋を感じるようになってきました。そして、10月初めから朝マラソンを再開しました。子どもたちは、運動会に向けて練習をしてきたこともあって、再開初日から頑張って走っていました。米奥の自然豊かな地で育っているとは言え、日頃、車に乗る機会が多い子どもたち。体力や頑張る気持ちを育む目的で、これからも朝マラソンを続けていきます。



○土砂災害避難訓練・起震車体験

米奥小学校の北側には、四万十川へ流れ込む小さな川があります。大雨の際に、この川が氾濫し、米奥小学校と城ハナ公園の多くに土砂が流れ込む可能性があります。米奥小学校は土砂災害危険区域となっています。このため、毎年土砂災害避難訓練を行って



います。昨年度までは、大雨の際の避難場所を、土砂が来ないとされる城ハナ公園北側としていましたが、そこへ行くためには土砂が来る可能性のある川を渡って移動しなければなりません。そこで一次避難場所について再検討しました。米奥小学校は玄関のある中央棟が2階まで鉄筋コンクリート、それ以外のところは1階が鉄筋コンクリートで2階が木造です。鉄筋コンクリートで作られた校舎に

ついては、土砂の流入はあるかもしれませんが、倒壊する可能性は小さいと考えました。できるだけ土砂から遠く、少しでも高い場所ということで、一次避難場所を音楽室としました。

10月7日、児童らには放送を使って、土砂災害の危険が迫っていることを伝え、すぐにヘルメットをかぶって、音楽室まで避難する訓練を行いました。合わせて、自宅などにいるときに大雨となった時にどうすればいいかを伝えました。

避難訓練の後には、城ハナ公園に移動して、地震を想定した起震車体験を行いました。

〇クラブでキックベースボール

4～6年生がクラブの時間にキックベースボールをしました。最初にボールのけり方などを練習し、試合をしました。相手がころがしたボールをけり、相手を取りにくい場所にけり返せば塁に出られます。力いっぱいけって、ボールが上にあがると、そのままキャッチされてアウトに。いろいろなスポーツがありますが、キックベースボールは、みんなが楽しめるスポーツの一つだと思ったことでした。

